

2017年4月20日

各位

京都水族館

**京都の里山を再現した大規模エリアで稲作体験プログラム
『里山教室2017～里山で遊ぼう～』
“遊ぶ”＝“体験して学ぶ” 水・いきもの・食物・人は里山でつながっている！
開催期間：2017年5月20日(土)より9月まで計4回を順次開催**



稲作体験などを通して自然の中で遊びながら里山とのつながりを学びます

『京都水族館』(京都市下京区、館長:下村 実)は、田植えや稲刈りなどの稲作を通して里山の魅力を楽しみながら、いのちや食物について学ぶ体験プログラム「里山教室 2017～里山で遊ぼう～」を2017年5月20日(土)より、9月までの期間に計4回を順次開催しますのでお知らせします。

本プログラムは、京都の里山風景を再現した田んぼや小川などを有する館内「京の里山」エリアにて、春から秋にかけての田植え、稲刈り、脱穀精米などの稲作や、いきもの観察などの実体験を通して、里山という自然環境の中で「遊ぶ」ことで「体験して学ぶ」機会を提供するプログラムです。稲が育ち、食物として食べるまでの過程を体験する中で稲の生育に欠かせない水の存在や息づくいきものなどの大切さに気づくことができます。

5月に開催する「田んぼで遊ぼう！～田植え編～」では、水を張った田んぼに入り、泥の感触を感じながら稲の苗を一株ずつ植えていきます。夏の間にごんごん育つ稲のようすや稲のまわりに息づくいきものたちのようすは7月開催の「田んぼで遊ぼう！～特別編～」のいきもの観察でじっくりと観察することができ、9月開催の「田んぼで遊ぼう！～稲刈り編～」では鎌を使い、たわわに実った稲の収穫を行います。その後「田んぼで遊ぼう！～脱穀・精米編～」で昔ながらの器具を使って脱穀や精米を行い、稲作の一連の流れと作業を体験します。

各回の「田んぼで遊ぼう！」プログラムの後には「京の里山」を眺めながら実際におにぎりを味わいます(※)。一連の里山体験を通して、見る、触る、聞くなど五感で自然や食物に関する経験をすることで、水といきもの、いきものと食物、食物と人とのつながりを感じ、「いただきます」の意味をより深く知ることができます。

京都水族館ならではの季節限定自然体験プログラムをぜひ体験ください。



各回の稲作体験の後に味わうおにぎりの味はどんな味？

(※)「田んぼで遊ぼう！～特別編～」を除く。また、おにぎりに使用する米は「京の里山」で実際に収穫したものと異なる場合があります。

<本件に関するお問い合わせ先>

京都水族館 広報チーム 蔵敷・津田

TEL:075-354-3116 FAX:075-354-3152 MAIL:press-kyoto@orix-aqua.co.jp

稲作体験を通して“遊ぶ”＝“体験して学ぶ” 里山とのつながりを感じる 自然体験プログラム「里山教室 2017～里山で遊ぼう～」を開催

1. 【5月開催】「田んぼで遊ぼう！～田植え編～」



スタッフに教わりながら田植え



水を張った「京の里山」の田んぼ



泥の感触はどんな感じ？

水を張った田んぼに入り、泥の感触や冷たさ、動きづらさなどを感じながら稲の苗を一株ずつ植えていきます。スタッフから苗の間隔や植える深さなどのコツを聞き、育つようすをイメージして田植えを行います。終了後はおにぎりを試食。

開催期間：2017年5月20日(土) (※変更の場合あり)

開催時間：10時00分～12時00分

開催場所：「京の里山」

料 金：500円/1名

(別途京都水族館への入場料が必要)

定 員：通年参加10名、各回参加10名 計20名

対 象：5歳以上 (小学生未満は保護者同伴必須)

参加方法：ホームページより事前申し込み

(応募者多数の場合は抽選)

2. 【7月開催】「田んぼで遊ぼう！～特別編～」 季節を感じよう！夏休みいきもの観察

下村実館長が特別講師として登場。夏の日差しを浴びてぐんぐんと育つ青々とした稲のまわりにはどんないきものがいるのか観察します。



じっくり観察してみよう



魚や昆虫、貝などのいきものたち



青々と稲が育つ夏の「京の里山」

開催期間：2017年7月25日(火) (※変更の場合あり)

開催時間：10時00分～11時00分

開催場所：「京の里山」

料 金：500円/1名

(別途京都水族館への入場料が必要)

定 員：通年参加10名、各回参加10名 計20名

対 象：5歳以上 (小学生未満は保護者同伴必須)

参加方法：ホームページより事前申し込み

(応募者多数の場合は抽選)

3. 【9月開催】「田んぼで遊ぼう！～稲刈り編～」



上手に鎌を使って稲刈りできるかな？

頭を垂れるほどたわわに実った稲の根元から鎌を使って刈り取っていきます。刈った稲の束を持ち運ぶ際の重さなども感じながら「はざ掛け」と呼ばれる乾燥作業までを体験。終了後はおにぎりを試食。



黄金色の稲穂



乾燥作業「はざ掛け」



稲を刈り取った「京の里山」

開催期間：2017年9月9日(土) (※変更の場合あり)
開催時間：10時00分～12時00分
開催場所：「京の里山」
料 金：500円/1名 (別途京都水族館への入場料が必要)
定 員：通年参加10名、各回参加10名 計20名
対 象：5歳以上 (小学生未満は保護者同伴必須)
参加方法：ホームページより事前申し込み (応募者多数の場合は抽選)

4. 【9月開催】「田んぼで遊ぼう！～脱穀・精米編～」



自分で脱穀・精米してみよう



しっかり力を込めて体験



やっと白米になりました



稲作体験を経験した後の白米の味は？

昔ながらの機械である千歯こきや唐箕(とうみ)を使って、稲をもみ殻・玄米・ちりなどに選別します。力のいる作業や手間のかかる作業で身をもって食物作りの大変さを実感しながら、玄米を精米する作業も体験。苗が白米になるまでのおよそ4か月にわたる経過を実感することができます。終了後はおにぎりを試食。

開催期間：2017年9月23日(土) (※変更の場合あり)
開催時間：10時00分～12時00分
開催場所：「京の里山」
料 金：500円/1名
(別途京都水族館への入場料が必要)
定 員：通年参加10名、各回参加10名 計20名
対 象：5歳以上 (小学生未満は保護者同伴必須)
参加方法：ホームページより事前申し込み (応募者多数の場合は抽選)

※プレスリリース内の画像はイメージであり、実際のものとは異なります。

※各イベントの実施日時・内容は予告なく変更する場合があります。実施の詳細については、京都水族館公式ホームページをご確認ください。

【施設概要】

施設名称	京都水族館				
運営会社	オリックス不動産株式会社(本社:東京都港区、社長:高橋 豊典)				
運營業務受託会社	オリックス水族館株式会社(本店:東京都港区、社長:三坂 伸也)				
場所	京都市下京区観喜寺町 35-1(梅小路公園内)				
営業時間	10時～18時 【営業時間延長のお知らせ】 2017年4月29日(土・祝)～5月7日(日)の期間は営業時間を10時～20時(5月3日(水・祝)～5日(金・祝)は9時～20時)に延長します。 ※入場受け付けは閉館の1時間前まで ※チケットおよび年間パスポートの購入・手続きの受け付けは閉館の1時間前まで ※気象状況および貸切営業等により営業時間を変更する場合があります				
休館日	なし(年中無休) ※施設点検、気象状況などで臨時休業あり				
料金(税込)	【個人のお客様】				
		大人	大学・高校生	中・小学生	幼児 (3歳以上)
	一般料金	2,050円	1,550円	1,000円	600円
	※中学生、高校生、大学生の方は、チケット売り場で生徒手帳をご提示ください。 ※障がい者手帳をご提示の方とご同伴者(1名様)は、入場料金が一般料金の半額(一円単位は四捨五入)になります。				
	年間パスポート	4,100円	3,100円	2,000円	1,200円
	※中学生、高校生、大学生の方は、チケット売り場で生徒手帳をご提示ください。 ※障がい者手帳をご提示の方は、年会費が半額となります。				
	【団体のお客様】				
	一般団体(20名様以上)	1,850円	1,400円	900円	540円
	※事前のご予約なく団体でご来館いただいた場合、一般の列にお並びいただくことや、混雑状況によりご入場をお断りする場合があります。				
	学校団体 ※引率教員の方は無料 (一部上限あり)	保護者・ 高校生以上	中学生	小学生	園児 (0歳から有料)
	1,200円	720円	500円	360円	
※学校の行事としてのご入場に際して適用をいたします。					
アクセス	<徒歩の方> ●「京都」駅中央口より西へ徒歩約 15 分 ●JR 山陰本線「丹波口」駅より南へ徒歩約 15 分 <バスをご利用の方> ●「京都」駅より、京都市バスで約 8 分「七条大宮・京都水族館前」停車、京阪京都交通で約 5 分「七条大宮・京都水族館前」停車、または西日本 JR バスで約 5 分「七条大宮・京都水族館前」停車 土日祝は「東寺・梅小路エクスプレス」が運行 ●阪急「大宮」駅より、京都市バスで約 8 分「七条大宮・京都水族館前」停車 ●阪急「桂」駅より、京阪京都交通で約 16 分「七条大宮・京都水族館前」停車 ●京阪「七条」駅より、京都市バスで約 14 分「七条大宮・京都水族館前」停車 ●地下鉄・JR「二条」駅より、京都市バスで約 13 分「七条大宮・京都水族館前」停車				
館内構成	京の川、オットセイ、アザラシ、ペンギン、京の海、さんご礁のいきもの、くらげ、えび・かに、交流プラザ、イルカスタジアム、山紫水明、京の里山				